

平成 21 年度 決算 に 係 る

定 期 監 査 調 書  
決 算 審 査

平成 22 年 7 月

文化観光局交流推進課

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1 頁
3	組織及び業務調べ	1 頁
4	職員の定員、現員調べ	1 頁
5	役付職員の調べ	1 頁
6	主な事業に関する調べ	2 頁
7	決算調書（総括表）	10 頁
8	事業別実施状況調べ	11 頁
9	予備費の充用調べ	15 頁
10	繰越関係調べ	15 頁
11	収入証紙取扱額調べ	15 頁
12	収入事務処理状況調べ	16 頁
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 寄付金	
	(6) 諸収入	17 頁
13	税外収入未済額調べ	18 頁
14	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	18 頁
15	税外収入不納欠損額調べ	18 頁
16	債務負担行為の状況調べ	18 頁
17	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	18 頁
	(1) 負担金	18 頁
	(2) 補助金	19 頁
	(2-2) 補助金（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	19 頁
	(3) 交付金	19 頁
	(4) 委託料	20 頁
	(4-2) 委託料（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	24 頁
18	工事請負費調べ	25 頁
18-2	工事請負費調べ（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	25 頁
19	財産に関する調べ	25 頁
	(1) 公有財産	25 頁
	(2) 金券類の受払状況	25 頁
	(3) 基金	26 頁
	(4) 債権	26 頁
20	財産の貸付及び使用許可調べ	26 頁
21	借受不動産明細調べ	26 頁
22	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	26 頁
23	自動車（二輪を除く）の管理状況調べ	26 頁
24	寄附物件の受納状況調べ	26 頁
25	備品の処分状況調べ	26 頁
26	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	26 頁
27	貸付金等状況調べ	26 頁
○	意見、要望等	27 頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況 該当なし

3 組織及び業務調べ

課名	係(担当)名	課の主な所掌事務
交流推進課	韓国交流担当	(1) 国際交流の推進に関すること
	東アジア交流担当	(2) 国内交流の推進に関すること
	ロシア交流担当	(3) 外国青年の招致に関すること
	交流支援担当	(4) 旅券の発給に関すること
	旅券係	

4 職員の定員、現員調べ

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		合計		備考
	22.4.1 現在	21.4.1 現在	22.4.1 現在	21.4.1 現在	22.4.1 現在	21.4.1 現在	22.4.1 現在	21.4.1 現在	
定員	16	16					16	16	
現員	15	15					15	15	
過不足(Δ)	Δ1	Δ1					Δ1	Δ1	
臨時職員	0	0					0	0	
非常勤職員	13	16					13	16	国際交流員13名

5 役付職員の調べ

(平成22年7月1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
		年	月	
課長	小牧 兼太郎	1	3	
課長補佐	小谷 章		3	3年3月
主幹	中尾 弘		3	3年3月

6 主な事業に関する調べ

事業名	概要												
<p>鳥取県吉林省友好交流15周年記念事業</p> <p>決算額 6,610千円</p> <p>(財源内訳) 一般財源 4,910千円 その他 1,700千円</p> <p>○将来ビジョン 1 ひらく (6)海外との交流</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 鳥取県吉林省友好交流15周年を契機とした両県の一層の友好促進及び県民への国際理解を図るため、吉林省で行われる記念事業に参加するとともに、本県においても記念事業を開催する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>①派遣事業</p> <table border="1" data-bbox="467 539 1414 1144"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>15周年記念日 中韓国際文化 美食祭への倉 吉農高郷土芸 能部派遣</td> <td>時期：6月30日(水)～7月6日(月) 場所：吉林省長春市五輪体育場 内容：開幕式でのステージ演奏、ブースでの鳥取紹介パネル展示・民芸品展示等による観光PR 参加者：生徒12名、引率2名</td> </tr> <tr> <td>15周年記念青 少年卓球交流 大会への中学 生派遣</td> <td>時期：8月11日(火)～16日(日) 場所：吉林省長春市 内容：交流試合、生徒交流 参加者：県内6中学校から生徒8名、監督1名</td> </tr> <tr> <td>北東アジア投 資貿易博覧会 への参加</td> <td>時期：9月1日(火)～9月5日(土) 場所：吉林省長春市 内容：企業出展、DBS紹介、鳥取県紹介、民芸品展示、日本の祭り紹介 参加企業：7社</td> </tr> </tbody> </table> <p>②県内実施事業</p> <table border="1" data-bbox="467 1189 1414 1429"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>吉林省・江原道 との友好交流1 5周年記念式典</td> <td>時期：10月12日(月) 場所：とりぎん文化会館フリースペース 内容：記念式典(吉林省政府団及び芸能団出席)、パネル展示(地域紹介・交流の歩み) 参加者：約150名</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 平成21年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際文化美食祭への派遣について(財)自治体国際化協会から助成を受けた。</li> <li>・国際文化美食祭の出展品を投資貿易博覧会で活用し、経費節減に努めた。</li> </ul> <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・吉林省が「15周年」の冠をつけて各種事業を企画・PRしてくれたため、鳥取県の知名度向上に繋がった。</li> <li>・特に、国際文化美食祭は来場者約20万人と市民向けイベントとして盛大に開催されたため、多くの市民に鳥取県を知ってもらう機会となった。</li> </ul> <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥取県の知名度向上の次のステップとして、吉林で鳥取観光の商品化が進むよう、旅行エージェント等へ働きかけていくこと。</li> </ul>	項目	概要	15周年記念日 中韓国際文化 美食祭への倉 吉農高郷土芸 能部派遣	時期：6月30日(水)～7月6日(月) 場所：吉林省長春市五輪体育場 内容：開幕式でのステージ演奏、ブースでの鳥取紹介パネル展示・民芸品展示等による観光PR 参加者：生徒12名、引率2名	15周年記念青 少年卓球交流 大会への中学 生派遣	時期：8月11日(火)～16日(日) 場所：吉林省長春市 内容：交流試合、生徒交流 参加者：県内6中学校から生徒8名、監督1名	北東アジア投 資貿易博覧会 への参加	時期：9月1日(火)～9月5日(土) 場所：吉林省長春市 内容：企業出展、DBS紹介、鳥取県紹介、民芸品展示、日本の祭り紹介 参加企業：7社	項目	概要	吉林省・江原道 との友好交流1 5周年記念式典	時期：10月12日(月) 場所：とりぎん文化会館フリースペース 内容：記念式典(吉林省政府団及び芸能団出席)、パネル展示(地域紹介・交流の歩み) 参加者：約150名
項目	概要												
15周年記念日 中韓国際文化 美食祭への倉 吉農高郷土芸 能部派遣	時期：6月30日(水)～7月6日(月) 場所：吉林省長春市五輪体育場 内容：開幕式でのステージ演奏、ブースでの鳥取紹介パネル展示・民芸品展示等による観光PR 参加者：生徒12名、引率2名												
15周年記念青 少年卓球交流 大会への中学 生派遣	時期：8月11日(火)～16日(日) 場所：吉林省長春市 内容：交流試合、生徒交流 参加者：県内6中学校から生徒8名、監督1名												
北東アジア投 資貿易博覧会 への参加	時期：9月1日(火)～9月5日(土) 場所：吉林省長春市 内容：企業出展、DBS紹介、鳥取県紹介、民芸品展示、日本の祭り紹介 参加企業：7社												
項目	概要												
吉林省・江原道 との友好交流1 5周年記念式典	時期：10月12日(月) 場所：とりぎん文化会館フリースペース 内容：記念式典(吉林省政府団及び芸能団出席)、パネル展示(地域紹介・交流の歩み) 参加者：約150名												

事業名	概要
<p>ロシア沿海地方における「鳥取週間」事業</p> <p>決算額 5,003千円</p> <p>(財源内訳) 一般財源 5,003千円</p> <p>○将来ビジョン 1 ひらく (6)海外との交流</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 環日本海定期貨客船の就航から間もない時期に、ロシア沿海地方において「鳥取週間」事業を実施することより、ロシア沿海地方における鳥取県の知名度向上及び人的ネットワークの構築を図る。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>①「鳥取週間」開会式 ○日時：平成21年9月6日(日)午後1時～1時30分 ○場所：沿海地方国立博物館(ウラジオストク市) ○内容：平井知事、ロシア沿海地方行政政府関係者及び招待客約100名等の列席の下、テーブルカット、鳥取県写真展&amp;民芸品展、二十世紀梨の試食を実施した。</p> <p>②鳥取県物産展オープニングイベント ○日時：平成21年9月6日(日)午後4時～4時30分 ○場所：ギペルマーケット(ウラジオストク市) ○内容：平井知事による二十世紀梨のトップセールス、鳥取県産品の展示、観光ブースの設置により鳥取県のPRを行った。</p> <p>③鳥取県立米子西高等学校箏曲部演奏会 ○日時：平成21年9月7日(月)午後2時～2時30分 ○場所：オケアン子どもセンター(ウラジオストク市) ○内容：ロシア連邦教育科学省所管の合宿施設において、箏曲部員16名による演奏会を実施。ロシア全土から学校推薦により派遣された約500名が鑑賞し、熱狂の渦に包まれた。冒頭、平井知事が挨拶を行った。</p> <p>④平井知事と沿海地方要人との会談 ○日時：平成21年9月6日(日)及び7日 ○場所：ウラジオストク市内 ○内容：ダリキン沿海地方知事、ゴルチャコフ沿海地方議会議長、プシユカリョフ・ウラジオストク市長と会談。環日本海定期貨客船の利用促進について協力することで意見の一致をみた。</p> <p>⑤マスコミ訪問 ○日時：平成21年9月6日(日) ○場所：ウラジオストク新聞、PTRテレビ局(ウラジオストク市) ○内容：平井知事より環日本海定期貨客船のPRを実施。</p> <p>イ 平成21年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 平成21年度新規事業</p>

事業名	概要
	<p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「鳥取週間」終了後、沿海地方行政府、ウラジオストク市役所、経済、文化関係者から、これまで「鳥取県」という名前になじみがなかったが、ロシア沿海地方において「鳥取県」について知る機会になったという声を数多く聞くことができた。</li> <li>・同事業に参加したロシア人から、鳥取県がロシア沿海地方との交流に熱心であることが分かったので、是非とも鳥取県と交流したいとの希望が寄せられ、その後の交流実現に繋がった（例：ロシア極東地域柔道交流団の鳥取県訪問、県立博物館と沿海地方国立博物館の交流）</li> <li>・現地マスコミ（テレビ、新聞、雑誌）に数多く取り上げられた。このことにより、行事に参加していないロシア人にも鳥取県及び環日本海定期貨客船について知っていただく機会となった。また、マスコミ招聘を実現するきっかけとなり、その後、鳥取県へ取材団が来県し、鳥取県の魅力について現地において報道されることとなった。</li> <li>・本行事をきっかけにして、鳥取県と沿海地方行政府との関係は飛躍的に向上したことから、交流行事を円滑に実施できる基盤づくりができた。</li> </ul> <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「鳥取県」の認知度は本事業を実施することにより、以前に比べて向上したが、具体的な成果に結びつく幅広い分野における交流事業の実施がこれからの課題である。</li> <li>・両地域の交流を発展させるためには、鳥取県民のロシアへの関心を高めることも重要である。平成22年度に、鳥取県において「ロシア沿海地方週間事業」を実施することにより、相互理解を進めていく。</li> <li>・交流の裾野を広げていくため、市町村及び民間交流が進んでいくような取り組みが必要である。</li> </ul>

事業名	概	要
<p>ロシア沿海地方における「鳥取県ファン」育成事業</p> <p>決算額 4,318千円</p> <p>(財源内訳) 国庫支出金 4,318千円</p> <p>○将来ビジョン 1 ひらく (6)海外との交流</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 日本文化に高い関心がある沿海地方において、文化イベントを集中的に実施することにより、鳥取県の知名度の向上を図る。</p> <p>(イ) 事業の実施状況 ○日時：平成22年3月27日(土)～29日(月) ○場所：ロシア沿海地方ウラジオストク市、ウスリークス市 ○内容： ・和楽器&amp;洋楽器演奏団によるコンサートの実施 ・生け花デモンストレーション&amp;講習会 ・因州和紙「立体ちぎり絵」展示会&amp;講習会</p> <p>イ 平成21年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 平成21年度新規事業</p> <p>ウ 成果 ・全体を通して予定参加者をオーバーする盛況ぶりであり、ロシア人参加者から、「またこのようなイベントを是非行ってほしい」「鳥取県に是非行ってみたい」との感想が多く聞かれた。 ・これまで日本文化に関心がなかった子どもたちからも「今後は日本文化、鳥取県について勉強してみたい」という感想が聞かれるなど、将来性のある子どもたちに対しても、鳥取県を強く印象づけることができた。</p> <p>エ 課題 ・他の日本文化についても、継続して沿海地方において紹介し、「日本＝鳥取県」の意識を更に浸透させることが必要である。 ・双方の地域がお互いの文化を知ることが重要であるので、ロシア文化を鳥取県において紹介する行事も開催していく必要がある。</p>	

事業名	概要																		
台湾台中エリアにおける鳥取県PR事業  決算額 4,300千円  (財源内訳) 国庫支出金 4,300千円  ○将来ビジョン 1 ひらく (6)海外との交流	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的            新型インフルエンザで低迷している台湾からの客足を取り戻すため、台湾で最も人気のあるスポーツである「野球」を通じ、鳥取県のPRを行うとともに、スポーツをきっかけにした新たな交流の契機とする。            また、前年度台中県で「鳥取週間」事業を実施し、台中県での鳥取県の知名度アップを図ったところである。この成果を一過性に終わらせず、当該地域でイベントを行い、本県のイメージを定着させ、誘客や県産品市場の拡大につなげる。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>① 野球交流</p> <p>○日時：平成21年10月30日（金）～11月2日（月）</p> <p>○内容：鳥取キタロウズ球団を派遣し、以下の内容を実施</p> <table border="1" data-bbox="502 786 1417 1115"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交流試合</td> <td>台中県及び台中市の社会人チームとの交流試合</td> </tr> <tr> <td>野球教室</td> <td>台中県の中学生約20名に対し、キタロウズ球団選手が野球教室を実施</td> </tr> <tr> <td>鳥取県PR</td> <td>期間中開催されていた2つの鳥取県関連物産展に参加し、ステージイベント等で鳥取県PRを実施</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 鳥取県観光物産展</p> <p>○日時：平成22年2月25日（木）～28日（日） 4日間</p> <p>○場所：中友百貨 地下2階フリースペース（台湾台中市）</p> <p>○内容：</p> <table border="1" data-bbox="502 1317 1417 1646"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>物販</td> <td>県内企業7社による県産品（梨加工品、地酒等約30品目）販売及びバイヤー商談会</td> </tr> <tr> <td>観光PR</td> <td>鬼太郎着ぐるみや観光パンフレットによる観光PR、鳥取県に関するクイズの実施</td> </tr> <tr> <td>伝統芸能披露</td> <td>三徳山行者太鼓保存会「えん太」による和太鼓演奏</td> </tr> <tr> <td>民芸品展示</td> <td>流し雛さん俵、はこた人形、弓浜餅等の展示</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 平成21年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <p>(野球交流)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間企業や鳥取市が企画していた台湾での観光物産展に時期を合わせることで、両物産展の集客を支援し、行事の相乗効果を高めた。</li> </ul> <p>(鳥取県観光物産展)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2月28日が「元宵節」（旧小正月）にあたり、台湾各地でランタンフェスティバルが開催され、人出が多く見込まれる時期に合わせることでPR効果を高めた。</li> <li>・台湾でも知名度の高い鬼太郎の着ぐるみにより集客を図った。</li> </ul>	項目	内容	交流試合	台中県及び台中市の社会人チームとの交流試合	野球教室	台中県の中学生約20名に対し、キタロウズ球団選手が野球教室を実施	鳥取県PR	期間中開催されていた2つの鳥取県関連物産展に参加し、ステージイベント等で鳥取県PRを実施	項目	内容	物販	県内企業7社による県産品（梨加工品、地酒等約30品目）販売及びバイヤー商談会	観光PR	鬼太郎着ぐるみや観光パンフレットによる観光PR、鳥取県に関するクイズの実施	伝統芸能披露	三徳山行者太鼓保存会「えん太」による和太鼓演奏	民芸品展示	流し雛さん俵、はこた人形、弓浜餅等の展示
項目	内容																		
交流試合	台中県及び台中市の社会人チームとの交流試合																		
野球教室	台中県の中学生約20名に対し、キタロウズ球団選手が野球教室を実施																		
鳥取県PR	期間中開催されていた2つの鳥取県関連物産展に参加し、ステージイベント等で鳥取県PRを実施																		
項目	内容																		
物販	県内企業7社による県産品（梨加工品、地酒等約30品目）販売及びバイヤー商談会																		
観光PR	鬼太郎着ぐるみや観光パンフレットによる観光PR、鳥取県に関するクイズの実施																		
伝統芸能披露	三徳山行者太鼓保存会「えん太」による和太鼓演奏																		
民芸品展示	流し雛さん俵、はこた人形、弓浜餅等の展示																		



事業名	概要
	<p>ウ 成果</p> <p>(野球交流)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・台中県との初のスポーツ交流事業として実施したところ、台中県政府も非常に積極的に協力し、交流拡大の契機とすることができた。</li> <li>・台中市社会人チームとの対戦は、台中市政府の協力により実現したものである。2010年12月の台中縣市合併を前に、台中市との関係強化を進めることができた。</li> <li>・台中市社会人チームが交流継続を希望し、鳥取キタロウズも快諾している。来シーズンの鳥取での交流試合を念頭に今後も連絡を取り合うこととなった。</li> </ul> <p>(鳥取県観光物産展)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鬼太郎の着ぐるみや和太鼓の演奏を活用し集客を図り、台中エリアでの本県の知名度アップと漫画王国鳥取のイメージ定着を行った。</li> <li>・物販は想定していた以上の売り上げがあり、完売する商品もあった。 (4日間・7業者合計で29万円≒87万円の売り上げ)</li> <li>・会期中、バイヤーを招待して名刺交換や随時商談を行い、新規取引のきっかけづくりができた。</li> <li>・台中県の陳副県長をはじめ、English Angelsや大肚郷など、台中県との交流事業の関係者が来場してPRにも協力していただき、両県の交流を深める機会ともなった。</li> <li>・また、期間中、台中県主催の年中行事「新丁バン節」や台中市主催のランタンフェスティバルでも和太鼓演奏を行い、大好評を得て、本県の知名度向上、台中地域との交流も深まった。</li> </ul> <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年12月に台中縣市が合併し台中市となるが、これまで培ってきた本県と台中県の交流が円滑に引き継がれるよう、今回の事業を通じて構築した台中市との人的ネットワークを維持・活用したい。</li> <li>・観光物産展については、今回出展してなかった梨や長いも等の青果物、カニ加工品などを求める消費者やバイヤーの声があった。本県のイメージ定着の観点からも、今後は本県を代表する産品の出展を行っていく必要がある。</li> <li>・観光誘客については、引き続き現地旅行エージェント訪問等を通じて商品造成を図る必要がある。</li> </ul>

事業名	概	要
<p>米国バーモント州 交流促進事業</p> <p>決算額 7,018千円</p> <p>(財源内訳) 一般財源 1,557千円</p> <p>国庫支出金 5,461千円</p> <p>○将来ビジョン 1 ひらく (6)海外との交流</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア)目的 バーモント州での鳥取の文化、観光のPRや次世代の交流の担い手を育成するための青少年交流事業を推進することにより、バーモント州との更なる交流の促進を図る。</p> <p>(イ)事業の実施状況</p> <p>【環境をテーマとした青少年交流事業】</p> <p>○日 時 2010年3月18日～30日(火)</p> <p>○場 所 米国バーモント州</p> <p>○参加者 高校生13名、大学生2名</p> <p>○内 容 バーモント州の民間環境交流団体GATP及び現地高校(ハーウッドユニオン高校、マウントアブラハムユニオン高校)が受入団体となり、ホームステイなどを通して生きた英語に触れながら、教育、文化、生活習慣を学ぶとともに、現地の高校生とともに環境学習や交流活動を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境に関する現場視察 バーモント州内にある環境問題について積極的に取り組んでいるレストラン、州政府、野生生物保護地域等を視察するとともに、地域の専門家との意見交換等により環境問題を様々な面から考察した。</li> <li>・学校交流 事前に共通テーマ「安価なエコ住宅モデルの設計」を与え、両地域の学生が2名1組のチームを作り、派遣前の意見交換や現地での学校活動、ホームステイを通して具体的なアイデアを議論し、各組ごとに成果を発表した。</li> </ul> <p>【とっとりの民芸PR事業】</p> <p>○日 時 2009年10月4日(土)～30日(金)</p> <p>○場 所 フレッチャー・フリー・ライブラリー(バーモント州パーリントン市)</p> <p>○内 容 民芸品(陶磁器、因州和紙、倉吉緋、郷土玩具、踊り傘)とその説明パネルを展示したほか、体験教室(和紙ちぎり絵3クラス、和紙折り紙3クラス、竹カゴ3クラス。各クラス1時間程度で定員は10名)を開催した。</p> <p>イ 平成21年度実施に当たり改善等に取り組んだ点 平成21年度新規事業</p>	

事業名	概要
	<p>ウ 成果</p> <p>【環境をテーマとした青少年交流事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・両地域の学生で2名1組のチームを作り、事前に研究テーマを掲示（「安価なエコ住宅モデルの設計」）し、派遣前の意見交換や現地での環境関連施設の視察、学校活動、ホームステイなどを通して具体的なアイデアを議論し、それぞれ各組ごとに成果を英語で発表した。最後の成果発表会・お別れ会の際には、ホストファミリー、地元高校の教員など関係者あわせて約100名という多くの方に参加していただき、バーモント州側の本事業への関心の高さが感じられた。</li> <li>・8日間という短い期間ではあるが、ホームステイにより寝食を共にし、現地の学校で同じ授業を受けるなど学校生活を共有することにより、教育、文化、生活習慣など日米の共通点や相違点を発見することができた。また、別れの場面では、多くの学生が涙を流し、抱き合って別れを惜しむなど、バーモントの生徒やホストファミリーと深い絆を築くことができた。</li> <li>・今回参加した学生からは、この交流が続くのであれば、バーモントからの学生を是非鳥取の自宅や高校で受け入れたいなど、積極的な発言が相次いだ。</li> <li>・反省会及びアンケートから、英語の学習意欲向上と必要性を実感した、家族のありがたさを感じた、自分が積極的になった、自信がついた等、ほぼ全員が非常に有意義だったと感じていることがわかる。</li> </ul> <p>【ととりの民芸PR事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・親子連れ、大学関係者等が多数来場し、鳥取県のPRを行うことができた。        展示会（27日間）約900名        レセプション（初日）約100名        体験教室（9クラス開催）計97名</li> <li>・日米協会や地元大学関係者との人脈が形成され、今後の協力を取り付けることができた。</li> </ul> <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年交流事業については、将来的にはバーモントの青少年を鳥取県で受け入れられるよう、教育委員会との密接な連携に加え、鳥取環境大学などの民間機関との協力体制を築きながら事業を進めていく必要がある。</li> <li>・青少年交流をはじめとして交流分野を広げていけるよう、バーモント州政府や関係団体との人的ネットワークを強化する必要がある。</li> </ul>

7 決算調書  
(総括表)

(単位：円)

区分	科目	予算算額				現額		支出済額 B	支出済額の内訳		翌年度 繰越額 C	差引増減額 A-B-C	備考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減	計 A			本庁	出納機関			
歳出	企画総務費	248,524,000	23,930,000	0	0	272,454,000	236,455,455	216,765,296	19,690,159	0	35,998,545		
	合計	248,524,000	23,930,000	0	0	272,454,000	236,455,455	216,765,296	19,690,159	0	35,998,545		
同上財源内訳	総務手数料	25,844,000	0	0	0	25,844,000	25,736,000	25,736,000	0	0	108,000		
	総務費国庫補助 金	0	23,778,000	0	0	23,778,000	14,546,268	14,546,268	0	0	9,231,732		
	物品売払収入	0	0	0	0	0	7,000	7,000	0	0	△ 7,000		
	雑入	2,001,000	2,336,000	0	0	4,337,000	5,169,500	5,169,500	0	0	△ 832,500		
	小計	27,845,000	26,114,000	0	0	53,959,000	45,458,768	45,458,768	0	0	8,500,232		
	一般県費充当	220,679,000	△ 2,184,000	0	0	218,495,000	190,996,687	190,996,687	0	0	27,498,313		
	合計	248,524,000	23,930,000	0	0	272,454,000	236,455,455	236,455,455	0	0	35,998,545		

## 8 事業別実施状況調べ

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
(企画総務費) 韓国交流推進費	5,308,000	4,214,327	0	1,093,673	鳥取県及び韓国江原道職員の相互派遣等を通じた様々な分野における情報交換や次年度交流事業の協議を行うとともに、日韓友好資料館の展示運営に対する支援を実施。
鳥取県ソウル駐在員活動事業	3,163,000	2,755,539	0	407,461	韓国ソウル市に駐在員を常駐させ、日韓交流の支援や米子ソウル便、環日本海定期貨客船の利用促進のための誘客業務などを実施。
「話してみよう韓国語」鳥取大会開催事業	1,480,000	1,096,193	0	383,807	国際理解推進に効果がある外国語学習を支援するため、韓国語初級学習者を対象にスピーチ大会を実施。
(主)鳥取県吉林省友好交流15周年記念事業	6,887,040	6,609,013	0	278,027	6 主な事業に関する調べに記載
中国交流推進事業	3,558,000	2,883,280	0	674,720	河北省及び吉林省との交流を促進するため、子ども卓球交流団及び交流協議団を派遣した。
(主)ロシア沿海地方における「鳥取週間」事業	5,141,000	5,002,418	0	138,582	6 主な事業に関する調べに記載
ロシア沿海地方交流推進事業	2,557,000	2,488,776	0	68,224	鳥取県青少年剣道交流団及びバドミントン交流団をロシア沿海地方に派遣することにより、両地域の交流関係を発展させた。またロシア料理教室を実施することにより、県民のロシアに対する関心を高めた。
(主)ロシア沿海地方における「鳥取県ファン」育成事業	4,350,000	4,317,034	0	32,966	6 主な事業に関する調べに記載
モンゴル中央県交流推進事業	1,375,000	1,000,695	0	374,305	モンゴル中央県から行政実務研修生を受け入れるとともに、翌年度から始まる医療協力事業の実施に向け、交流協議団を派遣した。
台湾交流推進事業	2,028,000	1,539,618	0	488,382	台湾台中県の青少年交流団を受け入れ、学校交流、ホームステイ等を実施した。「日本のまつり」の来賓として台湾台中県代表団を受け入れた。

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
(主)台湾台中エリアにおける鳥取県 PR 事業	10,240,000	4,299,561	0	5,940,439	6 主な事業に関する調べに記載
第 14 回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット参加事業	2,514,000	2,459,324	0	54,676	韓国江原道、中国吉林省、ロシア沿海地方、モンゴル中央県、鳥取県の首長がモンゴル中央県で一堂に会し、各地域の共同発展、繁栄について討議した。
北東アジア地域自治体連合総会参加事業	659,000	220,117	0	438,883	韓国慶尚北道で開催された実務者ワークショップに出席し、環日本海航路を PR した。
鳥取県国際交流財団助成事業	47,305,000	42,856,209	0	4,448,791	地域における異文化理解と国際感覚の醸成を促進するため、(財)鳥取県国際交流財団が行う在住外国人支援、異文化理解講座等の開催、国際協力支援等の事業に対して助成を行った。
多文化共生支援事業	2,330,000	2,220,000	0	110,000	多文化共生社会を実現するため、(財)鳥取県国際交流財団が行う医療通訳ボランティアの養成・派遣等の事業に対して助成を行った。
外国青年招致事業	73,687,000	66,292,762	0	7,394,238	地域の国際化を図るため、国際交流員を JET プログラムにより 8 名、単県で 6 名配置し、交流地域との国際交流事業や国際理解講座等への派遣を実施した。
海外協力推進事業	2,770,000	1,812,550	0	957,450	モンゴル中央県から農業研修生を受入、また農業専門家及び栄養士の派遣を行った。
自治体職員協力交流事業	3,699,000	2,878,898	0	820,102	国際協力推進のため、(財)自治体国際化協会の「自治体職員協力交流事業」を活用して中国吉林省の公務員 1 名、韓国江原道の公務員 1 名を受入れ、それぞれ商工分野、教育分野の研修を実施。
ブラジル日本語指導員派遣事業	3,366,000	2,871,572	0	494,428	第二アリアンサ鳥取村へ日本語指導者(教員)を派遣し、日本語並びに日本及び鳥取県の文化・伝統等の指導を行った。

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
ブラジル交流促進事業	10,395,000	8,337,483	0	2,057,517	ブラジル鳥取県人会との交流を促進するため、①中堅リーダー受入(2名、H22.1.20～1.28、高齢者対象サークル活動の視察、婦人会との交流など)、②海外技術研修員受入(1名、H21.7～H22.3、(株)中海テレビ放送で放送関係を研修)、③県費留学生受入(1名、H21.5～H22.3、鳥取大学で生産システム及び品質管理を学習)、④短期再研修員受入(1名、H22.2～H22.3、鳥取赤十字病院で歯科治療全般を研修)を実施した。
米国バーモント州交流促進事業	9,640,000	7,017,747	0	2,622,253	6 主な事業に関する調べに記載
国際交流推進費	18,860,000	17,154,512	0	1,705,488	地域レベルでの国際化推進のため、世界とっとりファンクラブ会員への情報提供事業等を(財)自治体国際化協会鳥取県支部に委託して実施した。 また、地方公共団体の海外共同事務所設置費を負担した。
国際関係調整費	23,606,960	22,638,449	0	968,511	環日本海諸国等への各種訪問団派遣及び各国からの訪問団受入れに機動的に対応した。
地域間交流サポート事業	2,737,000	1,814,572	0	922,428	県外の県人会、カルチャーセンター等との連携強化、並びに効率的な事業実施による交流機会の拡大と鳥取の情報発信を図った。
「幸せはこぶ福(29)ロード」推進事業	422,000	300,000	0	122,000	国道29号周辺兵庫・鳥取地域振興協議会により、周辺地域の連携や魅力向上のための事業を行った。

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果																																																																																																																																																																								
パスポート発給事務費	24,376,000	21,374,806	0	3,001,194	旅券法に基づき、一般旅券の発給事務を行った。																																																																																																																																																																								
<p>なお、県民の利便性向上のため、西部窓口における旅券交付業務の日曜開庁及び平日の時間延長を実施した。</p> <p>[窓口別旅券交付件数] (単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">平成21年度</th> <th rowspan="2">平成20年度</th> <th rowspan="2">平成19年度</th> <th rowspan="2">平成18年度</th> <th rowspan="2">平成17年度</th> </tr> <tr> <th>新規旅券</th> <th>その他</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">窓口別</td> <td>県庁窓口</td> <td>5,400</td> <td>68</td> <td>5,468</td> <td>5,469</td> <td>5,893</td> <td>6,827</td> <td>6,456</td> </tr> <tr> <td>中部窓口</td> <td>1,986</td> <td>27</td> <td>2,013</td> <td>2,101</td> <td>2,477</td> <td>2,481</td> <td>2,326</td> </tr> <tr> <td>西部窓口</td> <td>5,348</td> <td>57</td> <td>5,405</td> <td>5,006</td> <td>5,584</td> <td>5,700</td> <td>5,322</td> </tr> <tr> <td>日野窓口</td> <td>112</td> <td>2</td> <td>114</td> <td>128</td> <td>151</td> <td>114</td> <td>117</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>12,846</td> <td>154</td> <td>13,000</td> <td>12,704</td> <td>14,105</td> <td>15,122</td> <td>14,221</td> </tr> </tbody> </table> <p>[区分別旅券交付件数・手数料額] (単位：円・件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">手数料</th> <th colspan="2">左の内訳</th> <th rowspan="2">交付件数</th> <th colspan="4">左の内訳</th> </tr> <tr> <th>国</th> <th>県</th> <th>本庁</th> <th>中部</th> <th>西部</th> <th>日野</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">窓口別</td> <td>10年間有効旅券</td> <td>16,000</td> <td>14,000</td> <td>2,000</td> <td>6,560</td> <td>2,746</td> <td>1,038</td> <td>2,717</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>5年間有効旅券</td> <td>11,000</td> <td>9,000</td> <td>2,000</td> <td>5,701</td> <td>2,392</td> <td>869</td> <td>2,395</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>5年間有効旅券(12歳未満)</td> <td>6,000</td> <td>4,000</td> <td>2,000</td> <td>585</td> <td>262</td> <td>79</td> <td>236</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td colspan="2">限定一般旅券(新規)</td> <td>6,000</td> <td>4,000</td> <td>2,000</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td colspan="2">記載事項の訂正</td> <td>900</td> <td>700</td> <td>200</td> <td>115</td> <td>49</td> <td>18</td> <td>46</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td colspan="2">査証欄の増補</td> <td>2,500</td> <td>2,000</td> <td>500</td> <td>38</td> <td>19</td> <td>8</td> <td>11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td colspan="2">渡航先追加</td> <td>1,600</td> <td>1,300</td> <td>300</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td colspan="4">合 計</td> <td></td> <td>13,000</td> <td>5,468</td> <td>2,013</td> <td>5,405</td> <td>114</td> </tr> </tbody> </table> <p>[各窓口の開庁状況の推移]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H19年度</th> <th>H20年度</th> <th>H21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本庁</td> <td rowspan="4">《月～金曜日》 午前8時30分～午後5時</td> <td>《月～金曜日》 午前8時30分～午後6時30分 《日曜日》 午前8時30分～午後5時</td> <td rowspan="2">《月～金曜日》 午前8時30分～午後6時30分 《日曜日》 午前8時30分～午後5時</td> </tr> <tr> <td>西部</td> <td rowspan="2">《月～金曜日》 午前8時30分～午後6時30分 (午後5時以降は、申請時に要予約)</td> </tr> <tr> <td>中部</td> <td rowspan="2">《月～金曜日》 午前8時30分～午後6時30分 (午後5時以降は、申請時に要予約)</td> </tr> <tr> <td>日野</td> </tr> <tr> <td>目 計</td> <td>272,454,000</td> <td>236,455,455</td> <td>0</td> <td>35,998,545</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>272,454,000</td> <td>236,455,455</td> <td>0</td> <td>35,998,545</td> </tr> </tbody> </table>						区分	平成21年度			平成20年度	平成19年度	平成18年度	平成17年度	新規旅券	その他	計	窓口別	県庁窓口	5,400	68	5,468	5,469	5,893	6,827	6,456	中部窓口	1,986	27	2,013	2,101	2,477	2,481	2,326	西部窓口	5,348	57	5,405	5,006	5,584	5,700	5,322	日野窓口	112	2	114	128	151	114	117	計	12,846	154	13,000	12,704	14,105	15,122	14,221	区分	手数料	左の内訳		交付件数	左の内訳				国	県	本庁	中部	西部	日野	窓口別	10年間有効旅券	16,000	14,000	2,000	6,560	2,746	1,038	2,717	59	5年間有効旅券	11,000	9,000	2,000	5,701	2,392	869	2,395	45	5年間有効旅券(12歳未満)	6,000	4,000	2,000	585	262	79	236	8	限定一般旅券(新規)		6,000	4,000	2,000	1	0	1	0	0	記載事項の訂正		900	700	200	115	49	18	46	2	査証欄の増補		2,500	2,000	500	38	19	8	11	0	渡航先追加		1,600	1,300	300	0	0	0	0	0	合 計					13,000	5,468	2,013	5,405	114	区分	H19年度	H20年度	H21年度	本庁	《月～金曜日》 午前8時30分～午後5時	《月～金曜日》 午前8時30分～午後6時30分 《日曜日》 午前8時30分～午後5時	《月～金曜日》 午前8時30分～午後6時30分 《日曜日》 午前8時30分～午後5時	西部	《月～金曜日》 午前8時30分～午後6時30分 (午後5時以降は、申請時に要予約)	中部	《月～金曜日》 午前8時30分～午後6時30分 (午後5時以降は、申請時に要予約)	日野	目 計	272,454,000	236,455,455	0	35,998,545	合 計	272,454,000	236,455,455	0	35,998,545
区分	平成21年度			平成20年度	平成19年度		平成18年度	平成17年度																																																																																																																																																																					
	新規旅券	その他	計																																																																																																																																																																										
窓口別	県庁窓口	5,400	68	5,468	5,469	5,893	6,827	6,456																																																																																																																																																																					
	中部窓口	1,986	27	2,013	2,101	2,477	2,481	2,326																																																																																																																																																																					
	西部窓口	5,348	57	5,405	5,006	5,584	5,700	5,322																																																																																																																																																																					
	日野窓口	112	2	114	128	151	114	117																																																																																																																																																																					
計	12,846	154	13,000	12,704	14,105	15,122	14,221																																																																																																																																																																						
区分	手数料	左の内訳		交付件数	左の内訳																																																																																																																																																																								
		国	県		本庁	中部	西部	日野																																																																																																																																																																					
窓口別	10年間有効旅券	16,000	14,000	2,000	6,560	2,746	1,038	2,717	59																																																																																																																																																																				
	5年間有効旅券	11,000	9,000	2,000	5,701	2,392	869	2,395	45																																																																																																																																																																				
	5年間有効旅券(12歳未満)	6,000	4,000	2,000	585	262	79	236	8																																																																																																																																																																				
限定一般旅券(新規)		6,000	4,000	2,000	1	0	1	0	0																																																																																																																																																																				
記載事項の訂正		900	700	200	115	49	18	46	2																																																																																																																																																																				
査証欄の増補		2,500	2,000	500	38	19	8	11	0																																																																																																																																																																				
渡航先追加		1,600	1,300	300	0	0	0	0	0																																																																																																																																																																				
合 計					13,000	5,468	2,013	5,405	114																																																																																																																																																																				
区分	H19年度	H20年度	H21年度																																																																																																																																																																										
本庁	《月～金曜日》 午前8時30分～午後5時	《月～金曜日》 午前8時30分～午後6時30分 《日曜日》 午前8時30分～午後5時	《月～金曜日》 午前8時30分～午後6時30分 《日曜日》 午前8時30分～午後5時																																																																																																																																																																										
西部		《月～金曜日》 午前8時30分～午後6時30分 (午後5時以降は、申請時に要予約)																																																																																																																																																																											
中部			《月～金曜日》 午前8時30分～午後6時30分 (午後5時以降は、申請時に要予約)																																																																																																																																																																										
日野																																																																																																																																																																													
目 計	272,454,000	236,455,455	0	35,998,545																																																																																																																																																																									
合 計	272,454,000	236,455,455	0	35,998,545																																																																																																																																																																									



9 予備費の充用調べ 該当なし

10 繰越関係調べ 該当なし

11 収入証紙取扱額調べ

収入科目		件数	単価 (円)	証紙はりつけ額 (円)	備考
目	節				
総務手数料	企画手数料	13,000	新規発給 2,000円 記載事項訂正 200円 査証欄増補 500円 渡航先追加300円	25,736,000	【件数】 新規発給 12,846件 記載事項訂正 115件 査証欄増補38件 渡航先追加1件
	旅券手数料				
	計(節)	13,000		25,736,000	
	本庁執行分計(目)	13,000		25,736,000	
	出納機関執行分計(目)			0	
	目計			25,736,000	
	合計			25,736,000	

1 2 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金 該当なし

(2) 使用料 該当なし

(3) 手数料

(単位：円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
総務手数料	企画手数料	旅券手数料	13,000	25,736,000	25,736,000	0	0	旅券法、鳥取県手数料徴収条例	
	計(節)		13,000	25,736,000	25,736,000	0	0		
	本庁執行分計(目)		13,000	25,736,000	25,736,000	0	0		
	出納機関執行分計(目)			0	0	0	0		
	目計			25,736,000	25,736,000	0	0		
	合計			25,736,000	25,736,000	0	0		

(4) 財産収入

(単位：円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
財産売払収入	物品売払収入	中南米移住史販売代金	2	7,000	7,000	0	0	なし	
	本庁執行分計(目)		2	7,000	7,000	0	0		
	出納機関執行分計(目)		0	0	0	0	0		
	目計		2	7,000	7,000	0	0		
	合計		2	7,000	7,000	0	0		

(5) 寄付金 該当なし

## (6) 諸収入

(単位：円)

収入目	収入科		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	雑入	細節							
雑入	雑入	地域国際化施策支援特例対策事業助成金	1	1,700,000	1,700,000	0	0	地域国際化施策支援特例対策事業	
		自治体国際協力促進事業助成金	1	969,000	969,000	0	0	自治体国際協力促進事業	
		地域国際化協会等先導的施策支援事業助成金	1	2,220,000	2,220,000	0	0	地域国際化協会等先導的施策支援事業	
		中南米移住史送料	2	900	900	0	0	なし	
		敷金返金	1	15,500	15,500	0	0	なし	
		非常勤職員雇用保険料	189	210,355	210,355	0	0	なし	
		預金利息	1	12	12	0	0	なし	
		計(節)	196	5,115,767	5,115,767	0	0		
		本庁執行分計(目)	196	5,115,767	5,115,767	0	0		
雑入	雑入	非常勤職員雇用保険料	74	53,733	53,733	0	0		
		計(節)	74	53,733	53,733	0	0		
		出納機関執行分計(目)	74	53,733	53,733	0	0		
		目計	270	5,169,500	5,169,500	0	0		
		合計	270	5,169,500	5,169,500	0	0		

13 税外収入未済額調べ 該当なし

14 未収金回収促進のための取り組み状況調べ 該当なし

15 税外収入不納欠損額調べ 該当なし

16 債務負担行為の状況調べ 該当なし

17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

(単位：円)

予算科目 (目)	予算額	区分	負担金の名称	支出先	負担率	支出年月日	支出金額	支出の根拠法令 名等 (規約、要領等 を含む)	備考
企画総務費	3,726,000	単県	(財)自治体国際化協 会負担金	(財)自治体国 際化協会	定額	H21.05.26	1,350,000	同協会規約	団体割会費 人員割会費(4月来日者分) 人員割会費(7・8月来日者分)
						H21.05.29	504,000		
						H21.10.27	1,800,000		
						計	3,654,000		
	220,000	単県	海外旅行傷害保険負 担金	(財)自治体国 際化協会	定額	H21.05.25	103,120	同協会規約	外国青年の傷害保険に係る費 用
						H21.10.27	104,100		
	7,000,000	単県	(財)自治体国際化協 会分担金	(財)自治体国 際化協会	定額	H22.01.14	7,000,000	同協会規約	海外共同事務所設置分
	584,000	単県	新規招致者渡航費用 負担金	(財)自治体国 際化協会	定額	H21.10.27	189,112	同協会規約	外国青年の新規招致に係る渡 航費用
支出額が10万円 未満のもの							68,600		
本庁執行分計							11,118,932		
出納機関執行分計							300,000		
目計							11,418,932		
合計							11,418,932		

(2) 補助金

予算科目 (企画総務費)

- ① 国 補 分 該 当 な し
- ② 単 県 分

(単位: 円)

補助金等の名称	交付先	間接	補助対象経費 又は内示年月日	実施計画承認 又は内示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
							補助率及び 補助金額	交付申請 年月日	完了 年月日	
琴浦町日韓友好資料館企画運営委員会負担金 (平成16年度)	琴浦町日韓友好資料館企画運営委員会		499,615	—	—	H22.05.06	概算 戻入	H21.08.05	500,000	
日韓交流に対する理解を深め、両国の交流の促進を図ることを目的とする。			(補助率: 定額) 499,615	H21.07.08	—	—		H22.05.18	△385	
鳥取県国際交流財団事業費補助金 (平成5年度)	(財) 鳥取県国際交流財団		52,351,000	—	—	H22.05.13	概算 戻入	H21.06.04	11,430,000	
(財) 鳥取県国際交流財団の運営費等を補助し、一層の国際交流の推進を図る			(補助率: 定額) 43,430,632	(H21.4.17) H21.08.14	—	—		H21.07.17	12,596,000	
				(H21.05.19) H21.09.02	H22.04.20	H22.05.07	H21.10.06	14,066,000		
							H22.01.25	9,811,000		
							H22.05.20	△4,472,368		
青少年育成国際化協力支援事業補助金 (平成8年度)	(財) 鳥取県国際交流財団		633,580	—	—	H22.05.13	概算 戻入	H21.06.24	720,000	
本県青少年の国際理解と健全育成を図るため、県内国際交流団体が行う事業に対して助成を行う			(補助率: 定額) 633,580	H21.05.28	—	—		H22.05.20	△86,420	
				H21.06.11	H22.04.09	H22.05.12				
鳥取県海外県人会支援事業費補助金 (平成3年度)	(財) 鳥取県国際交流財団		1,011,997	—	—	H22.05.12	概算 戻入	H21.09.30	1,012,000	
在外県人会の活動に対し助成する			(補助率: 定額) 1,011,997	H21.08.21	—	—		H22.05.20	△3	
				H21.09.09	H22.04.20	H22.05.07				
本庁執行分計									45,575,824	
出納機関執行分計									0	
単県分計									45,575,824	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の( )書きは補助金相当額である。									

(2-2) 補助金 (他課から予算の配当替えを受けて執行したもの) 該 当 な し

(3) 交付金 該 当 な し

## (4) 委託料

(単位：円)

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約		契約		入札等 年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完了 年月日	支出の状況		備考
				予定価格	変更契約	契約年月日 (最 終)	契約 期間			契約 年月日	支出 年月日	
企画総務費	国 補	台湾台中市での 「鳥取県観光物産 展」運営業務委託	株式会社スナ ーク	950,400	(H22.1.22) 897,457	H22.01.22	H22.03.01	H22.01.19	H22.03.01	精	853,032	
					( )	~	~	(免除)	H22.03.15			
企画総務費	国 補	鳥取県米国/バーモ ント州青少年交流 事業業務委託	Green Across The Pacific, inc.	2,500,000	(H22.02.24) 1,092,500	H22.02.24	H22.03.31	(免除)	H22.03.31	概 精	665,000 416,742 計 1,081,742	国際交流事業 の委託先とし て最も適当な ため
					( )	~	~	(免除)	H22.05.14			
企画総務費	単 県	平成21年度鳥取県 江原道職員相互派 遣研修生受入業務 委託料	(財)鳥取県国 際交流財団	3,434,000	(H21.04.01) 3,057,920	H21.04.01	H22.03.31	(免除)	H22.03.31	概 概 概	875,900 631,300 621,300 929,420 △597,103 計 2,460,817	国際交流事業 の委託先とし て最も適当な ため
					( )	~	~	(免除)	H22.04.21		精	
企画総務費	単 県	平成21年度鳥取県 ソウル駐在員設置 に係る委託料	個人	3,565,000	(H21.04.01) 3,565,000	H21.04.01	H22.03.31	(免除)	H22.03.31	概 概 概	856,000 815,000 815,000 △232,651 計 2,253,349	国際交流事業 の委託先とし て最も適当な ため
					( )	~	~	(免除)	H22.04.19		精	
企画総務費	単 県	「話してみよう韓 国語」第5回鳥取 県大会運営業務委 託料	(財)鳥取県国 際交流財団	920,000	(H21.07.23) 920,000	H21.07.23	H21.12.20	(免除)	H21.12.20	概 精	920,000 △292,170 計 627,830	新規 国際交流事業 の委託先とし て最も適当な ため
					( )	~	~	(免除)	H22.1.28			

(単位：円)

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初		契約		入札等 年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完了 年月日	支出の状況		備考
				予定価格	変更契約(最終)	契約 年月日	契約 期間			契約形態	支出 区分	
企画総務費	単 県	日本・韓国・ロシア定期貨客船航路 正式就航記念式典 運営業務委託	有限会社ア クティブ・ プロ	3,300,000	(H21.06.29) 3,298,790	H21.06.29 ~ H21.07.01	H21.06.26 (免除)	H21.07.01 H21.07.24	精	H21.08.25	3,298,790	・コンペ実施 ・令第167条の2第 1項第2号 特定の者でなけ れば納入できな い場合
企画総務費	単 県	吉林省友好交流 15周年記念文芸 演出事業演奏道具 等運送委託費	日本通運株式 会社鳥取支店	1,200,000	(H21.06.08) 1,126,300	H21.06.08 ~ H21.7.13	H21.05.22 (免除)	H21.07.16 H21.07.24	精	H21.08.24	1,126,300	令第167条の2第 1項第5号 競争入札に付す ることにより、 契約を締結する 時期を失う恐れ があったため
企画総務費	単 県	吉林省友好交流 15周年記念文芸 演出事業	株式会社J T B 中国四国鳥 取支店	1,750,000	(H21.6.3) 1,720,340	H21.06.03 ~ H21.07.06	H21.05.22 (免除)	H21.07.6 H21.07.24	精	H21.08.24	1,487,740	令第167条の2第 1項第5号 競争入札に付す ることにより、 契約を締結する 時期を失う恐れ があったため
企画総務費	単 県	鳥取県・江原道・ 吉林省交流15周 年記念事業に係る 同時通訳等業	株式会社サイ マル・インタ ーナショナル	1,788,120	(H21.10.7) 832,090	H21.10.07 ~ H21.10.12	H21.10.02 (免除)	H21.10.12 H21.10.19	精	H21.11.12	832,090	
企画総務費	単 県	鳥取県・吉林省・ 江原道交流15周 年記念行事設営等 委託業務	有限会社アク ティブ・プロ	1,518,300	(H21.10.9) 1,155,525	H21.10.09 ~ H21.10.16	H21.10.08 (免除)	H21.10.12 H21.10.16	精	H21.11.18	1,155,525	令第167条の2第 1項第2号 特定の者でなけ れば納入できな い場合

(単位：円)

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初		契約		入札等 年月日 (契約保証金納 付等年月日)	了 年月日 履行検査 年月日	支出の状況		備考	
				予定価格	変更契約(最終)	契約 年月日 契約額	契約 期間			支出 区分	支出 年月日		金額
企画総務費	単 県	平成21年度鳥取 県海外協力推進 事業モンゴル研 修員受入れに係 る委託	(財)鳥取県国 際交流財団	474,000	(H21.08.20)	H21.08.20	H21.08.20	(免除)	H21.11.30	概	H21.09.14	474,000	国際交流事業の △27,112委託先として最 計 446,888 も適当なため
					( )	~	21.11.30	随	H21.12.11	精	H22.01.07		
企画総務費	単 県	平成21年度自治 体職員協力交流 研修員委託料	(財)鳥取県国 際交流財団	3,449,000	(H21.04.01)	H21.04.01	H21.04.01	(免除)	H22.03.31	概	H21.04.20	1,191,900	国際交流事業の 888,200委託先として最 601,200 も適当なため
					( )	~	H22.03.31	随	H22.04.23	概	H21.07.13		
企画総務費	単 県	平成21年度ブラジ ル交流促進事業 (原費留学生受 入)委託	(財)鳥取県国 際交流財団	3,017,000	(H21.04.1)	H21.04.01	H21.04.01	(免除)	H22.03.31	概	H21.04.23	1,003,800	国際交流事業の 644,300委託先として最 589,300 も適当なため
					( )	~	H22.03.31	随	H22.05.07	概	H21.07.29		
企画総務費	単 県	平成21年度ブラジ ル交流促進事業 (海外技術研修 員受入)委託	(財)鳥取県国 際交流財団	2,880,000	(H21.07.17)	H21.07.17	H21.07.17	(免除)	H22.03.31	概	H21.07.31	1,504,800	国際交流事業の 601,200委託先として最 774,000 も適当なため
					( )	~	H22.03.31	随	H22.05.07	概	H21.10.01		
企画総務費	単 県	平成21年度ブラジ ル交流促進事業 (短期研修員受 入)委託	(財)鳥取県国 際交流財団	661,000	(H22.01.22)	H22.01.22	H22.01.22	(免除)	H22.03.31	概	H22.02.01	661,000	国際交流事業の △114,086委託先として最 計 546,914 も適当なため
					( )	~	H22.03.31	随	H22.04.09	概	H22.05.20		



(単位：円)

予算科目 (目)	国補 単 県 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等		完了 年月日	支出の状況			備考
				予定価格	契約年月日 契約額	契約 期間	年月日 (契約保証金納 付等年月日)	契約形態		支出 区分	年月日	金額	
企画総務費	単 県	平成21年度鳥取 県国際交流員翻 訳・通訳実務研 修業務	株式会社イン ターグループ	429,000	(H22.02.22)	H22.02.22	H22.02.19	H22.03.15	精	H22.04.16	198,450		
						198,450	~ H22.03.19	随	-				
企画総務費	単 県	平成21年度とつ とりふるさと大 使制度の運用等 に係る委託料	(財)自治体 国際化協会	1,000,000 (限度額)	(H21.04.01)	H21.04.01	(免除)	H22.03.31	概	H21.04.27	250,000	国際交流事業の	
					1,000,000	~ H22.03.31	随		概	H21.07.21	250,000	委託先として最	
企画総務費	単 県	平成21年度鳥取 県旅券作成業務 労働者派遣業務 に係る委託料	マンパワー・ ジャパン株式 会社	1,352	(H21.05.22)	H21.05.25	H21.05.15	H21.11.20	精	H21.07.27	16,947		
				(単価契約)	807	~ H21.11.27	(免除)		精	H21.07.27	67,788		
						~	随		精	H21.08.31	67,788		
						~	随		精	H21.09.24	67,788		
								精	H21.10.22	61,009			
								精	H21.11.26	67,788			
								精	H21.12.14	32,199			
										計	381,307		

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等		支出の状況		備考		
				予定価格	契約年月日 契約額	契約 期間	年月日 (契約保証金納 付等年月日)	契約形態	了日 年月日	支出 区分		支出 年月日	金額
企画総務費	単 県	第5回中国吉 林・北東アジア 投資貿易博覧会 装飾業務委託									765,000 経済通商総室へ 配当替		
企画総務費	単 県	ロシア沿海地方 における鳥取週 間に係る広報業 務委託									1,050,000 経済通商総室へ 配当替		
予定価格が20万円 未満のもの											0		
本庁執行分計											26,972,996		
出納機関執行分計											0		
目計											26,972,996		
合計											26,972,996		

(4-2) 委託料 (他課から予算の配当替えを受けて執行したもの) 該当なし

18 工事請負費調べ 該当なし

18-2 工事請負費調べ (他課から予算の配当替えを受けて執行したもの) 該当なし

19 財産に関する調べ

(1) 公有財産

ア 土地 該当なし

イ 建物 該当なし

ウ 山林 該当なし

エ 不動産売却等 該当なし

オ 財産の交換 該当なし

カ 動産 (船舶、浮標、浮棧橋、浮ドック、航空機) 該当なし

キ 物権 該当なし

ク 無体財産権 (特許権、著作権、商標権、実用新案権等) 該当なし

ケ 有価証券 該当なし

コ 出資による権利

(平成22年3月31日現在)

区分	前年度末 (数量、金額)	本年度中		本年度末 (数量、金額)	法人名	備考
		増	減			
出捐金	500,320,000円	—	—	500,320,000円	財団法人 鳥取県国際交流財団	
	10,000,000円	—	—	10,000,000円	社団法人 中央農業拓殖基金協会	
	150,000,000円	—	—	150,000,000円	財団法人 中海水鳥国際交流基金財団	
	10,000,000円	—	—	10,000,000円	財団法人 因幡街道ふるさと振興財団	
合計	670,320,000円	—	—	670,320,000円		

(2) 金券類の受払状況

(平成22年3月31日現在)

種別	前年度末	本年度中		本年度末	備考
		購入額	使用額		
郵便切手類	円 200	円 8,040	円 4,980	円 3,260	
合計	円 200	円 8,040	円 4,980	円 3,260	

(3) 基金 該当なし

(4) 債権

(平成22年3月31日現在)

債権の名称	前年度末		本年度中				本年度末		備考
	金額	件数	増		減		金額	件数	
			金額	件数	金額	件数			
入居敷金	円 1,030,000	11	円 176,000	2	円 110,000	1	円 1,096,000	12	国際交流員 宿舎入居敷 金
合計	円 1,030,000	11	円 176,000	2	円 110,000	1	円 1,096,000	12	

20 財産の貸付け及び使用許可調べ 該当なし

21 借受不動産明細調べ 該当なし

22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ 該当なし

23 自動車（二輪を除く）の管理状況調べ 該当なし

24 寄附物件の受納状況調べ 該当なし

25 備品の処分状況調べ 該当なし

26 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ 該当なし

27 貸付等状況調べ 該当なし

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等

現在、海外出張する際に現地で支払いが必要な経費については、資金前渡を受け現金で持参し、現地通貨等に換金して支払いしているが、規模が大きな事業の場合、日本ほど治安の良い海外において多額の現金を持ち歩く必要がある。

こうした治安上の問題を回避するため、法人クレジットカードを作成し、カードによる支出ができるよう検討をお願いしたい。

(2) 監査委員事務局に対する要望等

(例：日程、調書様式、その他監査に関する要望、改善点等)